

海のボランティア育成支援要綱

海のボランティア「マリン・フェロウズ（Marine Fellows）」を育成するため、次によりボランティア育成塾を開き、マリンスポーツイベントを支援する。

・塾開設の目的

相模湾（主に江ノ島 - 葉山間の海域）ではセーリング関係のレースが年間 200 以上、その他多くのマリンイベントが実施されている。

これら海上で実施されるイベントにおいては、運営に携わる人達が小型の運営ボートに乗り実施時間中は海上で活動する。運営役員は、該当イベントの関係者、イベント参加団体の応援メンバー、大学のヨット部等の海に慣れた学生などで構成されるが、海上活動に熟練した人が不足して、経験の浅い人も加わっていることが現状である。

理由として、海上での活動は陸上と異なり運営可能なメンバーが限定されることである。個人の意気込みに反して、船酔い等の生理的な問題で多くの人が活動不可能な状態になる。特に PC や筆記用具を用いた、海上における記録作業等は船酔いを誘発しやすく、限定した人達が対応せざるを得ない状況にある。これらの症状は天候にも左右されやすく、荒天時や微風でもうねりの大きい時には実質的に作業可能な海上運営役員数は非常に制約される。

このような問題に対処するためには、経験を重ねることが一番ではあるが、準備不足のままに一度の体験で懲りて海を離れる人も多い。また海上活動を優先に集まる競技役員の中にも、経験や知識が不足している人も多い。

このような状態でイベントが実施されているが、荒天や緊急時に迅速な対応に迫られた際に果たして十分な対応が得られるのかといった不安が常に存在する。近年、海上運営関係の船舶や連絡方法は格段に改善され、船舶、機器、用具も揃ってきた。しかしながら、海象の変化の中でこうした道具を使いこなし、活動できる人員が十分に確保できない状況にある。この活動人材を育成することは、海上イベント運営の利便性と安全性を確立するため、大いに意義あることと考える。

そこで、海上で、マリンイベント活動を担う海のボランティア、また将来的にこの活動を目指す人達に対して、実践的に用具を使用した講習と訓練を行う育成塾を開く。一定基準の技量を備えた者は、海のボランティア「マリン・フェロウズ（Marine Fellows）」として登録し、海上の各種イベントの人的支援を行うこととする。また、将来的には海の非常時において組織的に活動できる海のボランティアを目指すこととする。

・参加対象メンバー

1. マリンスポーツに興味があり、海上運営及びボランティア活動に興味がある者
2. 海技免許等の海に関係ある資格を持っているか、取得を目指している者
3. マリンスポーツの愛好者で、この趣旨に賛同する者

・ボランティアの育成内容

次の On-the-Job Training 及び指定講習を実施し、ボランティアを育成する。

1 On-the-Job Training

海上での育成活動は On-the-Job Training(以下 OJT)により指導する。OJT は、具体的な作業を通じて、必要な知識・技術・技能・態度等を、意図的・計画的・継続的に指導する。ここで、全体的処理能力や力量を修得する。

1) OJT の方法

- (1) 江ノ島で年間 15 回程度実施されているトレーニングレースの運営の中で、ヨットレースの運営手法を体験しながら、海上での作業に慣れると共に学習する。
- (2) 神奈川県セーリング連盟主催のイベント・県民レース、海の日記念イベント、オリンピックウィーク等の大会運営の中で、実践訓練する。

2) OJT の内容

運営艇の操船、海上での固定方法
ロープワーク、アンカーの設置方法、アンカーの回収方法
レースコースの(マーク)設定方法
レース・大会の運営方法
海上での通信、連絡方法(無線機、旗、音響信号)
安全・人命及び艇のレスキュー方法
観天望気、天候の見方、荒天対策

2. 講習会

1) 講習会の内容

- (1) 海上気象講習
- (2) 安全・救急講習
- (3) ルール講習
- (4) シーマンシップ講習
海上の法規(海上衝突予防法)
マリンスポーツ競技のルール

3. 海に慣れるための体験

1) クルージング体験

海上での活動を目的とするためには、揺れる海上で日常的な活動ができることが必要になるために、海に慣れる目的でクルージング体験を行う。月に1~2回程度、市ヨット協会所有のクルーザー或いは、県セーリング連盟所有の運営艇、NPO会員のクルーザーを利用する。

2) ディンギー体験

レスキュー活動の対象となる小型艇(ディンギー)についても、操船方法、艇の構造などを熟知する目的で、体験セーリングを実施する。

・育成された人材の活動内容

1. 相模湾海域で行われる各種マリンスポーツイベントへの人的支援
2. マリンスポーツイベントの運営機材、運営用船舶に沿う人材の提供
3. 海洋思想、安全思想の普及活動

・組織の構成と運営

1. 参加者はNPO法人「湘南港マリンセンター」のMarine Fellows会員とする
2. 各イベントの支援要請に応じ、要請内容にふさわしい会員を派遣する。
3. 必要に応じ当該NPO法人所有の機材や船舶をもって参加支援する。
4. 会員は、定期的に講習や訓練を行い、新しい技術や知識の習得、維持に努める。
5. NPO法人「湘南港マリンセンター」は、「育成塾」、「マリン・フェロウズ (Marine Fellows)」を運営する。

活動内容の詳細に関しては、別途に会運営規定を作成する。